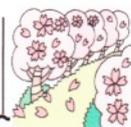


「ほっとルーム」だより

第104号 平成29年 4月吉日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
(教育委員会 社会教育課内 TEL 21-5130)



入学・進級おめでとうございます。

花々が咲き誇る中、待ちに待った入学・進級の季節になりました。保護者の皆様、おめでとうございます。

黄色い帽子をかぶった元気一杯の1年生が、お父さんやお母さんと一緒に登校する姿や、1学年ずつ進級したみなさんが元気よく登校する姿に、ほほえましくなります。

張り切って登校する子どもさんの気持ちを大事にして、励ましや受け止める言葉かけをしましょう。

家庭訪問を始めます。

4月から2年生(昨年度1年生の長子家庭)の家庭訪問を始めます。その後、新1年生長子家庭訪問をする予定です。学校の家庭訪問と違って、玄関先で結構です。また、仕事等でお留守でも気にされなくてもよいです。訪問名刺をポストに入れておきますので、ご希望の日時があったら、お知らせください。 (TEL 21-5130)

子育てアドバイス

受け止める言葉かけを!

新しい年度が始まりました。張り切って登校する子どもさんも、新しい担任の先生、新しい友達、新しいお勉強と環境が変わり、張り切っている分、疲れる時期です。特に1年生には、話をしっかり聞いてあげたり、頑張りを受け止める言葉かけをしたりしましょう。



子「今日ね、
こんなお勉強をした
んだよ。」



親「そうかー。頑張った
んだ。えらいね。」



避けたい言葉かけ

「もう0年生になったんだから、しっかりしないとだめよ。」
「OOちゃんに負けないように頑張るのよ」

子育ての中で、気になること等があったら、一人で悩まず、いつでも気軽に、ご相談ください。一緒に語りましょう。

ほっとルーム： 教育委員会 社会教育課内
TEL 21-5130 : FAX 36-5044 : いちき串木野市ホームページ(子育て)

※ ご希望があれば、長子に限らず、どの学年でも訪問いたします。



引き続き「家庭教育」を応援します。

「家庭教育支援事業」は
心の扉をノックする相談・支援活動です。

家庭教育支援事業も取り組みはじめて9年目を迎えます。本年度も家庭教育について、保護者の皆様の手助けになるために、下記のとおり「家庭教育支援事業」を継続実施します。

〈Ⅰ〉家庭教育支援員が相談活動をします。

(1) 小学校低学年(1・2年生)の長子家庭を訪問します。

・いちき串木野市の全小学校対象

小学校1年生長子の家庭訪問(年3回)

2年生(旧1年長子)の家庭訪問(年1回)

(2) ほっとルームの出前サロン「おあしす」を開設します。

- ・PTA時に、お茶を飲みながら、子育てや家庭教育について語りましょう。
- ・本年度は、小学校だけでなく幼稚園等でも開設予定

(3) 電話相談や「ほっとルーム」への来室相談もいたします。

〈Ⅱ〉「ほっとルーム」だよりにより、家庭教育に関する情報を提供します。

〈Ⅲ〉各地区の母親学級や母親セミナー等の訪問をします。

・市内小学校の家庭教育学級や各地区婦人会主催の母親学級、読み聞かせグループ等を訪問し、参加・広報を行います。

〈Ⅳ〉年1回アンケートを行い、取組に活かします。

〈Ⅴ〉企業との連携を深めます。

- ・企業の方々に「ほっとルーム」だよりを配布します。
- ・連絡協議会の委員になっていただいています。
- ・子育てや家庭教育についての提言をいただいています。

〈Ⅵ〉「家庭教育支援連絡協議会」を開きます。

・効果的な家庭教育支援の在り方について協議し各団体と連携を深め、共通実践していきます。

市教育長(会長)、小学校長代表、市P連代表、市まち連代表、市女性連代表、民生・児童委員代表、市福祉課等の関係機関、商工会議所代表、青年会議所代表、子育てグループ等で構成



「おあしす」の様子

家庭教育支援チームです。

子育てや家庭教育に悩みはつきもの。子どもにとって、親の明るい笑顔が何より大事です。保護者の皆様の頑張りや、悩みをお聴かせください。一緒に語りましょう。

黒江 康子

上原 郁代

寺師 真由美

尾場瀬 ちなみ

引坂 真奈美

